



写真家  
**梅佳代**

Ume Kayo  
Shutter Chance  
Festival  
in Yanagida

5

《今月の主な内容》

<b>検証 能登半島地震</b>	
能登半島地震にあたり	P2
第1部 震度6弱 町の被害	~
第2部 地震発生 そのとき	P11
第3部 大切な物 守るため	
第4部 被災支援について	
人の間に⑪ 梅佳代&渋谷利雄	P12
まちの出来事	
春祭り(宇出津曳山祭り、弓引祭り)ほか	P16
能登町の宝物⑱	
半島を深紅に染める町花「のとキリシマ」	P28



広報のと

第27号

平成19年5月1日発行

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課  
〒927-1049  
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字1-9-7番地1

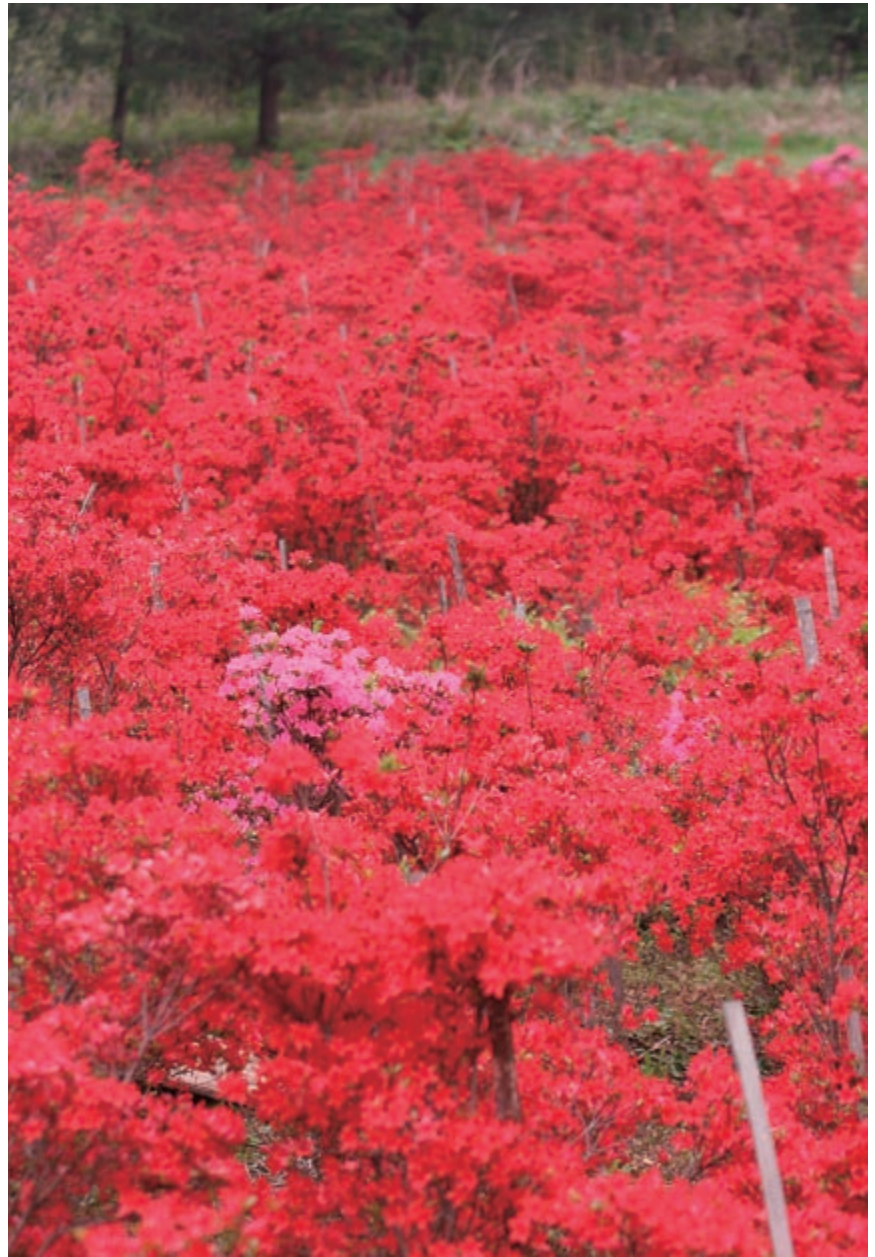
☎:0768-62-11000(地) FAX:076-2016-1111  
能登町URL: <http://www.town.noto.shikawa.jp>  
Eメール: [info@town.noto.lg.jp](mailto:info@town.noto.lg.jp)

能登町の

# 宝物

⑱

能登半島を深紅に染める町の花「のとキリシマ」



のとキリシマツツジは、ツツジ科ツツジ属低木常緑広葉樹に分類されます。その起源は、南九州の山に咲いていたミヤマキリシマツツジが、江戸時代に全国で流行した際に耐寒性の強い品種に改良され、愛好家や出稼ぎなどの人によって能登地方に植栽されたという説や、北前船で能登に運ばれ、能登の風土に合うように進化したとする説などがあります。

樹齢300年以上の古木もあり、一重咲きや二重咲きなど、おまかには赤系6系統、紫系2系統に分けられます。

能登半島を代表する花のひとつであるこの「のとキリシマ」は、町の花としても指定され、古木の中には町天然記念物に指定されているものもあります。

能登町では5月上旬から中旬にかけて、樹齢200年以上の古木や愛好家の手によって手入れされた見事な盆栽が、庭先で競うように咲き誇ります。



R100

「広報のと」は古紙配合率100%の再生紙を使用し、環境に優しい大豆インクで印刷しています。5月号の印刷費は一部当たり23円です。